

表面波探査の地盤保証

マイホームの安心を“足元”から保証！

表面波探査法による地盤調査の結果に基づいて適切な地盤・地盤対策・改良工事基礎の設計・施工を行ったにもかかわらず、不同沈下が発生し建物に障害が生じた場合、地盤と建物の修復工事を行います。

日本初の地盤保証システムの実績

NPO住宅地盤診断センターで行う地盤保証は、日本初の地盤保証システムとなり、全102社の地盤調査会社(法人会員)で構成されています。たとえ会員企業が倒産したとしても、NPO法人は支障なく運営していくことができます。

不同沈下のおそろしさ

不同沈下とは、地盤が均等に沈下せず、建物全体が傾斜している状態の事を指します。地盤の一部だけが沈下すると建物は不揃いに沈下を起こす事になり、結果として傾斜が発生し不同沈下を及ぼす事があります。



■ 地盤保証「PLUS」保証内容

当地盤保証システムは、NPO住宅地盤診断センター会員が地盤調査を行い、そのデータ解析に基づいた地盤の対策・基礎工事、または地盤改良工事を実施した建物が対象となります。

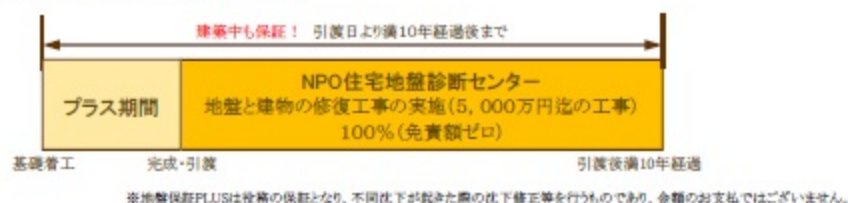
■ 大手損害保険会社の付保証明書を物件毎に発行

当NPOは、大手損害保険会社と10年一括保険契約を締結し、10年間資力の心配なく地盤保証が行える仕組みを構築しました。物件ごとに地盤保証書とともに大手損害保険会社との保険契約が存在することを証明する「付保証明書」を添付致します。



保証期間中に被保証者様(住宅供給業者様)が倒産した場合には、対象物件の供給を被保証者様に発注された方(お施主様)に対して、引き続き保証が引き継がれます。

■ 保証期間・保証額

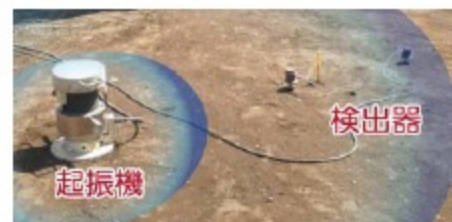


■ 保証対象外となる事由

- 地震、噴火、洪水、台風、落雷、竜巻等の天災に起因する場合。
 - 火災、爆発、暴動等、不可抗力に起因する場合。
 - 地割れ、地すべり、崖崩れ等、地形及び地盤の変動等に起因する場合。
 - 当初の設計・配置計画等と異なる場合。
- ※その他の免責事項については、約款をご確認ください。

◆ 調査 表面波探査により地盤調査を行います

表面波探査は、起振機と呼ばれる機械で人工的にごくわずかな地震を起こします。その際に地盤を伝わる振動を検出器と呼ばれるセンサーでキャッチします。この振動の伝わる速さを解析して地盤の強さを計測するのが表面波探査です。



調査は、建物の4隅と中央にあたる部分、計5点を測定します。各調査ポイントの地盤の強さを解析し、法令に基づいて総合的に結果を判定します。

◆ 解析 調査データから不同沈下の有無を判定

表面波探査は「現在の地盤の硬さ=支持力」だけではなく、建物の重みによって「将来どれくらい地盤が沈下するか=沈下量予測」も予測し、地盤調査データから建築予定建物の不同沈下の可能性の有無を判定します。

高精度な調査と
高度な解析を行い

『地盤の硬さ』と
『不同沈下の可能性』
がわかります

安全な
地盤の判定が可能に!!

◆ 提案・報告 地盤に合った無駄のない対策のご提案

対策名称	内容
直接基礎	表層部から深部まで良好な地盤の場合、計画通りの基礎で判定します。
床付け転圧	基礎を作るために地盤を掘削した際に丁寧に転圧して地盤を締め固める工法です。
砕石置換	軟弱な土を除去して砕石(=石)を隙間なく敷き詰め、丁寧に転圧して良好な地盤に変化させる方法です。

地盤調査専門会社として住まい手の立場に立ち、良好な地盤は尊重し、軟弱なときはその地盤に最も合った対策をご提案します。無駄な地盤改良工事をなくすことで、地盤にかかるコストを削減し、真に価値ある住宅づくりをサポートします。